

鴨川 五条大橋下流左岸 護床工再整備工事について

工事の概要

- ・第49回鴨川府民会議(令和2年6月)において、コンクリートブロックがあり、景観を損ねているとのご意見。
- ・調査の結果、五条大橋から下流の河床低下が進み、護床ブロックが浮き上がった状態であったことから、護岸を守るため適切な位置に再整備を実施。
- ・なお、塩小路～五条大橋の間は、浚渫の要望も多いが、このように河床は低下傾向にあるため、現時点においては浚渫の必要はないものと考えている。



- ※【環境への配慮】
- ・工事にあたり、水替え時に『お魚の救助』を賀茂川漁協の協力を得て実施。
 - ・護床ブロックの間隔を通常より広くとって設置(通常5cm→今回20cm)。